

詩をつくろう

③自分だけの詩集をつくろう、朗読しよう

はじめに 「詩」って何？ 2

詩を読んでみよう 6

雨ニモマケズ

宮沢賢治

6

生活のなかで詩を楽しもう 10

お気に入りの詩をえらぼう

色紙に書いて、かざってみよう

詩を絵にしてみよう

絵かき歌であそんでみよう

コックさん

わらべうた

たこ入道

わらべうた

14

自分だけの詩集をつくろう 16

テーマを決めよう

のせる詩を決めよう

テーマにそった詩のいろいろ

例1 春の詩・三月 室生犀星／ひばりのす 木下夕爾

例2 食べものの詩・果物 ハ木重吉／はたはたのうた 室生犀星

例3 すきな萩原朔太郎の詩・猫／金魚／草の茎

感想やえらんだ理由を書きそえよう

22

20

19

18

18

17

16

表紙やもくじをつくろう

23

詩を朗読して紹介しよう 24

「朗読」って何？

声の出し方

朗読するときの注意点

朗読してみよう

ちちんぷいぷい

川崎洋

なのだソング

井上ひさし

うさぎ

まど・みちお

天の声

草野心平

どじょうだじょ

阪田寛夫

たね

谷川俊太郎

〈ぼくぼく〉

八木重吉

ねこのこ

大久保テイチ

35

つくった詩を発信しよう 36

インターネットで詩を発信する

著作権に配慮する

自分でつくった詩を発信しよう

37

36

36

詩しを讀よんでみよう

雨アメニモマケズ

宮沢賢治みやざわ けんじ

雨アメニモマケズ

風カゼニモマケズ

雪ユキニモ夏ナツノ暑アツサニモマケヌ

丈夫チヤウフナカラダヲモチ

慾ヨクハナク

決ケツシテ瞋イカラズ

イツモシヅカニワラツテキル

一日イチニチニ玄米ゲンマイ四合ヨンゴウト

味噌ミソト少スコシノ野菜ヤサイヲタベ

アラユルコトヲ

ジブンヲカンヂシヨャウニ入イレズニ

ヨクミキキシワカリ

ソシテワスレズ

野原ノハラノ松マツノ林ハヤシノ蔭カゲノ

小サナ萱チイブキノ小屋コヤニ中ナカテ

東ヒガシニ病氣ビョウキノコドモアレバ

行イッテ看病カンビョウシテヤリ

西ニシニツカレタ母ハハアレバ

行イッテソノ稲イネノ束タバヲ負オヒ



生活のなかで詩を楽しもう

お気に入りの詩をえらぼう

「詩を楽しむ」といっても、人によって楽しみ方はさまざまです。

声に出して読んでもいいですし、心のなかでかみしめるように読んでもいいでしょう。

ここでは、お気に入りの詩を部屋にかざるなど、生活のなかで楽しむ方法をご紹介します。

みなさんが、今までに読んだ詩集などから、気に入った詩をえらびましょう。ひとつだけでもいいですし、いくつでもかまいません。

図書館や本屋さんに行けば、たくさんの詩集があるわ



色紙に書いて、かざってみよう

お気に入りの詩をえらんだら、それを色紙に書いて、部屋のかべにはってみましょう。かべにがびょうなどが押せない部屋では、額に入れて立てかけたり、あとできれいにはがせるテープなどを使ったりしてもかまいません。

また、毎日見る手帳の1ページめに、お気に入りの詩を書いても楽しめます。

これで、お気に入りの詩をいつでも読むことができるね

